校長室から・・　NO.12　R1.6.11

梅雨らしい天気ではあるものの近畿地方の梅雨入りは 6 月 20 日前後と言われていますが、いよいよ文化祭の週となりました。時間のない中ではありますが、協力して準備をし、実り大きい文化祭にしてほしいと思います。

さて、先日来卒業記念品について写真掲載させていただいていますが、陸上競技場にあるテントと食堂前の時計にその印が刻まれていましたので紹介します。テントの方は、58 回生と 64 回生の卒業記念と記されていました。また、最近時々遅れが目立つ時計も 46 回生卒業記念とありました。お聞きするところでは、体育館においてある大型の扇風機や暖房器具もそうではないかということでしたので、また調べてお知らせします。

そして先週末は、柔道と男女バレーの県総体があり、応援に行ってきました。柔道の公式戦を見るのは初めてでしたので、会場の熱気と試合の進行に驚きました。体育館に畳を敷き詰め(高砂体育館)6 会場を設定しています。個人戦 73kg だけしか応援できなかったのですが、3 階級同時進行で会場ごとに進行が変わり、目が離せませんでした。(試合時間は 4 分ですが、決まったところからどんどん進行し、ポイントがない場合はゴールデンスコア方式で延長戦が行われるので。)団体戦は、2 回戦で負け、個人も 100kg 超級で木原選手がベスト 8 に入っただけと苦戦したようですが、1.2 年生主体ということで新人戦以降に期待です。女子は 57Kg 級で藤村選手が準優勝と健闘。こちらも今後が楽しみです。

同日、女子バレー部は開催権枠の近畿大会出場をかけ試合をしていました。2 回勝てば近畿大会です。最初の姫路商業に勝ち迎えた決定戦。園田との試合は、見ごたえのある試合でした。第 1 セットを奪われ、後がなくなった第 2 セット。一進一退の攻防から抜け出して第 2 セットを取り迎えた最終セット。確実な守りと効果的なブロックで最終セットを取り、見事近畿大会出場です。おめでとうございます。保護者の方々もたくさん来られ、満足されたのではないでしょうか。7 月 13 日開幕の近畿大会では胸を借りるつもりで、持てる力を精一杯発揮してください。逆転での勝利に興奮冷めやらぬといった感じでした。素晴らしい試合をありがとうございました。

一方男子は、ベスト 8 掛けで嫌な存在の東播工業を退けると順当に決勝進出。市尼崎との決勝にすべてをかけ臨みました。第 1 セットは、肝心なところでのサーブミスが響き、得点差を広げられる苦しい展開でしたが、終盤追い上げ、第 1 セットを取られたものの第 2 セットにつながる勢いを見せてくれました。第 2 セットは修正が効き、一進一退の攻防から攻撃のリズムをつかみ、効果的なブロックも相まって一時は 4 点差をつける展開に。応援席も興奮気味に見守る中、24 点を先に取ったのですが、追い付かれ、最後は常勝軍団の維持を見せられ、デュースから 2 点連続先取されセットカウント0－2で敗れ準優勝。あと一息まで追い詰めた試合だったので悔しさは募りますが、昨年全国優勝したチームに引けを取らない試合展開で、選抜優勝大会が楽しみになってきました。まだまだやれるという実感も得ることができたと思います。この悔しさを是非次の大会にぶつけて栄冠を勝ち取ってほしいと思いました。保護者の皆様も応援ありがとうございました。

社高校に異動してきてから多くの部活動の活躍を見に行かせていただきましたが、公式戦は見たことのない部が多かったので、ルールはもちろん試合形式、流れ、展開などとても勉強になりました。また、保護者の熱の

こもった応援に感動を覚えました。私自身も昨年まで子供の試合を見に会場へ足を運んでいたので、親の気持ちはわかっているつもりです。親は子供からエネルギーを随分ともらいます。勝っても負けてもこの時代にかける思いを共有できて、よい時間を過ごさせてもらいます。私たちも生徒と一緒にその時間を共有し、同じ時代を同じ学校で生活したものとしての誇りを胸に指導に当たらせていただきます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

それではいよいよ文化祭です。「Youth Poralis～今、この瞬間を～」のテーマ通り、「今」をみんなで楽しみましょう。